

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
北区内歴史街道案内板等設置事業			北区役所企画総務課、建設局土木部北部地域整備事務所				
事業目的	事業内容	活動指標	H28	H29	H30		
北区区民評議会からの、「北区の魅力発信と賑わいづくり」に関する答申書をふまえ、北区内を通る歴史ある三街道(長尾・竹内・西高野)の魅力を来訪者や地域住民等に十分感じてもらえるようなような環境づくりを進める。	長尾街道の案内板をJR阪和線堺市駅東側付近に、竹内街道の案内板を大泉緑地南側出入り口付近にそれぞれ1か所ずつ設置。	案内板等の設置箇所数	/	2箇所	2箇所		
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
○	北区区民評議会の答申を受けて実施した取組であり、区域の課題、区民ニーズと合致した妥当性のある事業である。	○	平成28年度に区民を対象としたワークショップを実施し、区民からの意見聴取も行った上で、歴史街道案内板等の調査設計書を作成した。 昨年度から年次計画的に案内板等を設置しているが、案内板の板面作成にあたっては、区民の意見も聞きながら進めている。	○	設置した案内板では、街道だけでなく、その周辺にある古墳や神社などの歴史資源を紹介するなど、北区の魅力を広く発信する事業となっている。	○	駅などより多くの方が利用する場所に案内板を設置することにより、より多くの方に街道等の情報を知ってもらうことができる。 また、案内板の設置場所や板面等は、行政内部だけでなく、区民の意見を反映させるなど区民協働で行っている。
⑤自立発展性		総合評価					
△	街道周辺のハード整備を前提とした事業であるため、行政が取り組むべき事業であるが、設置場所や板面等は区民の意見も反映させたものとなっている。	○	北区区民評議会の答申と区民の意見もふまえた上で、街道の雰囲気づくりとして、他区に先駆けて事業を実施した。 駅などより多くの方が利用する場所に案内板を設置することにより、より多くの方に街道等の情報を知ってもらうことができるものと考えている。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	平成28年度に作成済の歴史街道案内板等の調査設計を基に、今後も年次計画的に北区内を通る歴史ある三街道(長尾・竹内・西高野)の魅力を来訪者や地域住民等に十分感じてもらえるような環境づくりを進めていく。						